

神戸市議員
(垂水区)

市会報告

川内きよなお

ご相談はお気軽に

川内きよなお事務所
神戸市垂水区大町1-2-10
TEL: 080-6175-4877
E-mail: bucq906@hi-net.zaq.ne.jp

編集・発行 こうべ未来市議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 TEL: 078-322-5844 FAX: 078-322-6161

神戸のまちを更に高みへ押し上げるために



会派で予算要望

神戸市は阪神淡路大震災から30年が経過しました。行政、市民が一体となって復興に取り組んだ結果、見事に復興を成し遂げ、これからは神戸のまちを更に高みへと押し上げていく大事な時期に入ってきました。

しかし一方では、生産年齢人口が減少し、社会情勢が大きく変化する中で財政の健全を保ちつつ、将来にわたってまちの魅力を高める投資も必要です。現在神戸市会では、令和7年度の神戸市各会計予算を審議する、第1回定例会（2月18日から3月28日）が開催されています。一人一人を大切にしながら、誰もが幸せを感じることができるよう、本会議や委員会の場で意見反映して参ります。

令和7年度予算の概要

●予算の規模

(単位：百万円，%)

会計別	令和7年度	令和6年度	増 △ 減	
			伸率	
一般会計	1,005,913	905,694	100,219	11.1
特別会計	711,905	671,100	40,805	6.1
企業会計	315,247	350,195	△34,948	△10.0
合計	2,033,064	1,926,989	106,075	5.5

1 一般会計

○SDGsの視点に基づき「神戸2025ビジョン」に掲げる施策を積極的に展開することで、暮らしの質・都市の価値を高めるとともに、果敢な成長戦略による投資の好循環を創出し、将来世代が過度な負担を背負い込むことがない「持続可能な大都市経営」を実現するための予算を編成した。

2 特別会計

○神戸空港第2ターミナル等の整備完了に伴い空港整備事業費が減少した一方で、超高齢社会の進展に伴い介護保険事業費及び後期高齢者医療事業費が増加した。

3 企業会計

○土地処分や企業債償還の見通しが立ったことから新都市整備事業会計を廃止した一方で、西神戸ゴルフ場跡地に新たな産業団地を整備するため、産業団地整備事業会計を新設した。

安全・安心で過ごしやすい環境づくり (教育委員会)

1 学校給食における食材費高騰対策

食材価格の高騰が続く中で、給食提供に必要な食材費と保護者が負担する給食費との差額を引き続き公費により負担し、栄養バランスのとれた給食を維持する。

- ・保護者負担額 小学校 260円/食、
中学校 170円/食 (令和6年度と同額)
- ・給食提供単価 小学校 324円/食、中学校 391円/食
- ・高騰対策額 小学校 64円/食、中学校 51円/食

2 中学校給食費の半額助成

保護者の経済的負担を軽減し、子育て支援の充実を図るため、**全世帯の中学校給食費の負担を半額とする。(所得制限なし)**

- ・中学校給食費：年額66,470円 (高騰対策額を含む)
→28,900円

3 いぶき明生支援学校分校設置

特別支援学校における児童生徒の増加対策として、**日本多間小学校の跡地にいぶき明生支援学校の分校 (小・中学部)を設置**するため、校舎改修工事の設計等を行う。(令和10年度開校予定)

4 東舞子小学校学級増対策

児童数の増加に伴う教室不足等を解消し、教育環境の確保を図るため、**暫定校舎を整備**する。

- ・令和7年度：暫定校舎設計・建築工事、給食室改修設計 等



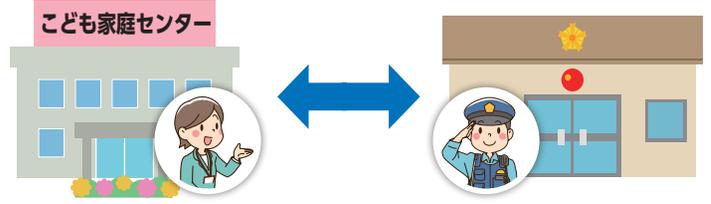
高校生等通学定期券補助の拡充(22億7,100万円)

市内在住の高校生等が市外高校に通う場合の補助を拡充する。
(現行、年額14万4千円を超える通学定期代の1/2 → 通学定期代の半額を補助する)
また、市内高校等に通う場合の通学定期代は引き続き無料とし、
年齢要件は20歳までに緩和する。(補助期限の上限3年)



児童虐待防止体制の強化(1,996万円)

家庭支援課・こども家庭センター・区役所において、児童虐待対応等に係る職員を7名増員します。また、虐待事案に対して迅速かつ的確に対応するため、児童相談システムを再構築するとともに、児童虐待事案の情報を警察と共有するためのシステム機能を追加します。



五色塚古墳「ガイダンス施設」(2億6,560万円)

- 古墳北側の広場の部分に「ガイダンス施設」の建設を進めています。
- 「ガイダンス施設」には、①校外学習などの際に、大人数が集まって説明を聞けるようなスペース(レクチャールーム)、②パネルサイネージ等による五色塚古墳の歴史などの紹介展示スペース、③来場者の受付スペース、を設けます。



新垂水図書館 今年の9月開館予定(3億9千9百万円)

4階	セミナー室・屋上広場	蔵書数	約12万冊(現約8.8万冊)
3階	児童書・スタディールーム等	専有面積	約2,200㎡(現686㎡)
2階	一般書・飲食可能エリア等	座席数	約300席(現68席) ※うち自習席約50席
1階	交通ロータリー	全体事業費	約36億円
地下	地下 自転車駐輪場(59台) 原付駐車場(200台・定期利用・既存移設)		



新垂水図書館完成イメージ

垂水駅西ターミナル上屋リニューアル(4億9,900万円)

- 鳩対策：現状の屋根を撤去し、鳩が止まりづらい形状の屋根を新設。
- 機能向上：一部のバス上屋や歩廊の屋根面積を大きくすることで、歩行空間を広げる。
- 美装化・長寿命化：今後も快適にご利用いただけるよう柱の補修や塗替え。



現状



リニューアル後